

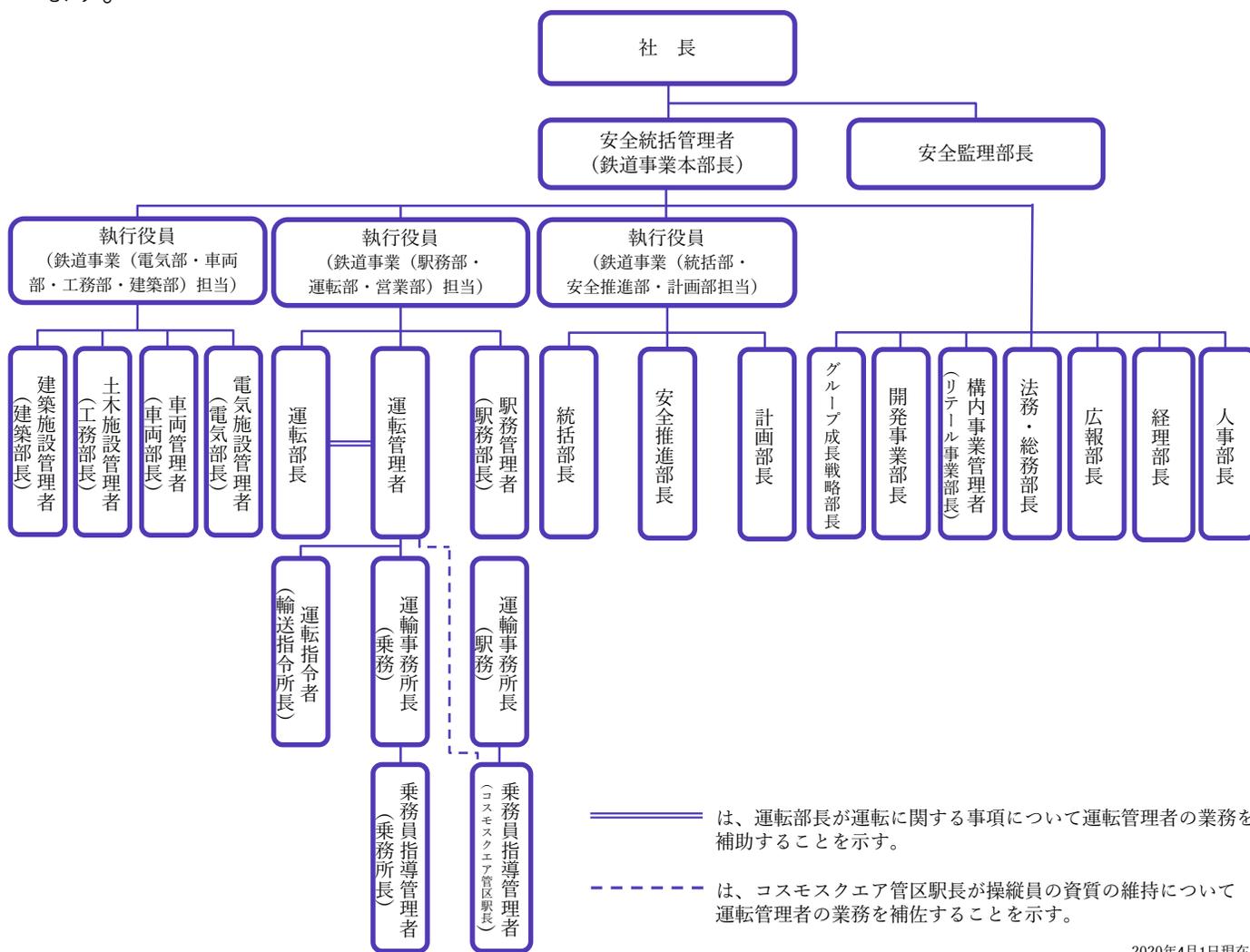
Osaka Metro 安全管理の方法

Osaka Metroでは、安全管理体制のもと目標を定め、安全の強化に努めています。

安全管理体制

組織体制

輸送の安全を確保して事業を実施するため、各管理者の責務を明確にした体制を定めています。



2020年4月1日現在

主な管理者とその責務

社長

輸送の安全を確保するため、鉄軌道事業の実施及び管理の状況を適確に把握し、必要に応じ改善を行うなど輸送の安全の確保に関する最終的な責任を負う。

安全統括管理者

鉄軌道施設、車両及び運転取扱いの安全性並びにそれら相互間の整合性を確保するとともに、安全確保を最優先とする輸送業務の実施及び各管理部門を統括管理する。

運輸管理者

運転関係の係員及び鉄軌道施設、車両を総合的に活用し、安全輸送を確保するため、運行計画の設定および改定、乗務員の運用、列車運行の管理、乗務員の育成及び資質の維持その他運転に関する業務を行う責務を有する。

乗務員指導管理者

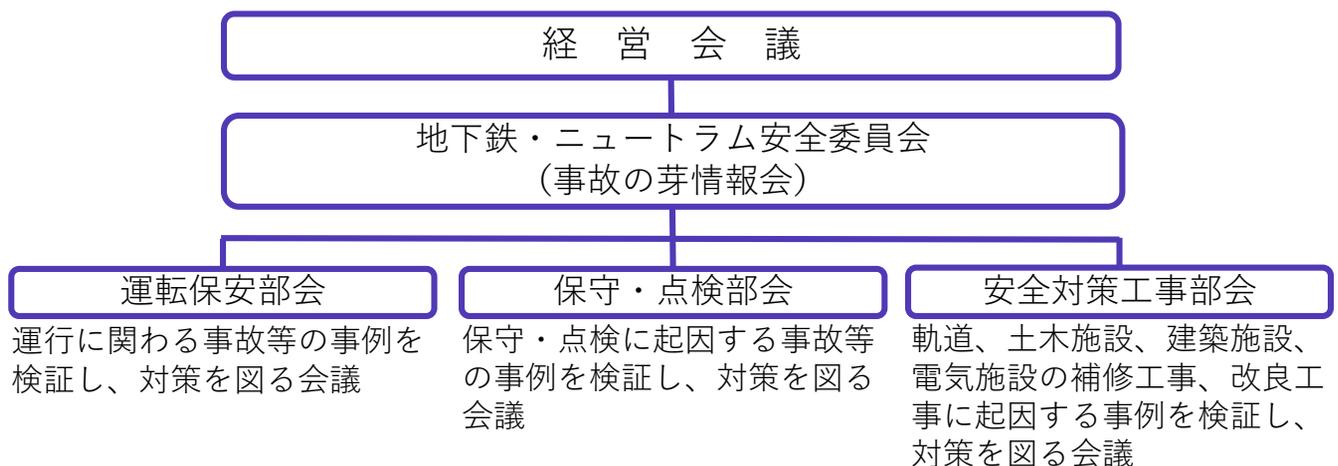
乗務員等の資質（適性、知識及び技能）の維持管理並びに乗務員等の資質の充足状況に関する定期的な確認及び運輸管理者への報告を行う責務を有する。

地下鉄・ニュートラム安全委員会

安全で安定した輸送を提供するために欠くことのできない安全管理体制の構築と改善を図るため、安全統括管理者をはじめとする各管理者及び責任者によって構成する「地下鉄・ニュートラム安全委員会」を1年間に5回開催しています。

さらに、事故または事故の恐れがある事態、もしくは輸送の安全確保に影響を与える情報を早期に共有し、これらの情報を分析、整理して事故防止対策の検討を行うことを目的とした「事故の芽情報会」を毎月1回開催するとともに、必要に応じてより専門的な部会で深度化を図り、事故の予防など適切な措置を講じています。

安全に関する会議の体制



安全重点施策・行動目標の策定

年度当初の経営会議において、前年度の運輸安全内部監査の結果や安全重点施策・行動目標の達成状況等を基に安全管理体制の現状を認識し、継続的な改善のための基本的な方針として、経営トップコミットメントを発出しています。この方針を基に、安全管理体制下各部において、前年度に実施した様々な安全に関する取組みを振り返ることにより、新たな安全重点施策・行動目標を策定し、安全の確保に取り組んでいます。

なお、これらの施策等は地下鉄・ニュートラム安全委員会にてその進捗状況を四半期毎に評価し、必要な見直し・改善を継続的に行うことにより、お客さまに安心してご利用いただける地下鉄・ニュートラムを目指しています。

2020年度経営トップコミットメント

- ・【風通しの良い職場づくり】及び【安全最優先の風土構築】
- ・【ヒューマンエラー及びトラブルの防止】
- ・【安全に関する情報発信】
- ・【人材育成】
- ・【異常時の対応力向上】
- ・【安全投資】

具体的な施策

・安全重点施策

(駅務部/運転部/電気部/車両部/工務部/建築部)

・行動目標

(グループ成長戦略部/安全監理部/統括部/安全推進部/計画部/開発事業部/リテール事業部/法務・総務部/広報部/経理部/人事部)

Osaka Metro 安全管理の方法

PDCAを活用した継続的な改善

安全管理規程に基づき、輸送の安全の確保に関する

- ・ P - 計画の策定 (Plan)、
- ・ D - 着実な実行 (Do)、
- ・ C - 進捗状況の評価 (Check)、
- ・ A - 必要な改善 (Act)

を繰り返し行い、安全管理体制の継続的な改善を実施し、様々な安全施策を実行しています。

特に、評価 (Check) と改善 (Act) を重要と捉え、安全委員会 (事故の芽情報会) や運輸安全内部監査において確認をしています。



運輸安全内部監査の実施

運輸安全内部監査は、安全管理体制が適切に機能していることを確認し、これによりOsaka Metroの輸送の安全が適切に確保できているかを客観的に評価することを目的に、毎年実施しています。



経営トップへの内部監査の実施



安全管理体制下各部への内部監査の実施

社員の安全意識の醸成とモチベーションアップを図る

社内ポータルに、社員一人ひとりの気付き力を高め、安全を通じた経営参加意識の形成に寄与するための投稿サイト『ちょっと気になった情報』と、社員が「いいね」と思った他社員の行動を社内全体で共有し、社員個人や所属のモチベーションアップの向上に寄与するための投稿サイト『いいねと思った仲間の行動』の投稿サイトを設け、社員の安全意識の醸成とモチベーションアップを図っています。

「気づき情報」の内容に応じた投稿窓口を選択し、投稿をお願いします。
同じ内容を二重投稿しないように注意してください。

※「いいね」と思った仲間の行動・ちょっと気になった情報について
担当：安全推進部 安全推進課

いいねと思った仲間の行動

当社の地下鉄・ニュートラムや各職場で安全・安心を感じられ、いいねっ！と思った会社の仲間の行動を見かけたら、従業員全員で共有しましょう！

※ 駅や職場で実際に「安全ポイント」という大きな看板の掲示・取組など、構っていい家でした。
「いいねっ」と思った社員が、その看板の前で取組んでいる様子を撮影し、投稿してください。

気づき情報NEWS

ちょっと気になった情報

当社の地下鉄・ニュートラムの安全について、ちょっと気になったこと、職場の安全について、あやと思ったことがあれば、会社全体で共有し、改善につなげましょう！

投稿者自身の業務や職場に関する内容は、各職場の安全対策やリポート等を活用ください。
《今までの気づき情報はどんな改善につながったの？》

社内ポータルの投稿サイト画面

経営層と現場社員との対話・コミュニケーション

経営トップ、安全統括管理者をはじめとする経営層が、直接現場の社員とコミュニケーションを取ることで、共通した安全意識の向上に努めています。

社長現場巡視の実施

経営トップ自らが現場最前線の現場巡視を実施し、頑張る社員の声を聴き、激励しています。また、その模様や声を、社内ポータルにおいて、経営者情報発信として社内に届けています。



上：八尾乗務所 下：新大阪駅工事現場



2019.10.30

事業所巡視vol.28

[過去掲載分はこちら](#)

10月15日、建築部の動物園前建築管理事務所を初めて訪問しました。当社が所有する鉄道施設やエレベーター・エスカレーター等の設備機器の建設改良工事や施設維持管理を行っており、守備範囲は京セラドーム10個分(約1,500千㎡)に相当します。

事務所内を案内してもらった後、現在進行中のプロジェクトである梅田駅のパノラマビジョンの設置と新大阪駅の大規模改革の工事現場を見学しました。

お客さまのご利用が最も多い梅田駅に設置するパノラマビジョンは4m×40mの大きさで、ディスプレイ設置完了まで工事が進捗しており、改めてディスプレイの大きさを実感しました。完成すれば、地下施設で世界一のディスプレイとしてギネスに申請する予定です。駅のシンボルとなり、ワクワクする空間を演出してくれることを楽しみにしています。

新大阪駅の大規模改革は、本格的な工事はこれからになりますが、3月には駅の新デザインの第2弾のひとつとして発表する予定です。大阪の北の玄関口として、来阪されるお客さまをお迎えするのに相応しい駅へとブラッシュアップします。

意見交換会では、最終決定した駅デザインは維持管理面も考慮されるなど、良化されており、魅力ある駅にしなければならない気持ちが強くなったという話や、24時間体制で施設を維持管理することの大変さを熱く語っている社員の話聞き、お客さまと直に接する機会は無くとも、日々努力されており、大変心強く思いました。

その他、ICT技術による施設の維持管理など、新たな手法も検討している一方で、建築事務所でも年齢構成の歪みによる技術継承や若手育成が大きな課題であると聞きました。

自主自立の経営とは、車の両輪のごとく、足元の課題に取り組みながらも、将来に向けた仕込みもすることです。

ここで踏ん張れるかどうか、民営化を成功させる分水嶺であると思っています。

将来の発展に向けて、みなさんと力を合わせて現状を打破していきましょう。

経営者情報発信

安全統括管理者等の現場巡視の実施

安全統括管理者をはじめとする現場第一線の活動を支える立場の経営層(部長級以上)が、各種運動期間や自主監査などの機会を捉え、部門を越えた現場巡視と意見交換会を実施しています。



安全統括管理者、経営層の現場巡視と意見交換会